



Town Assembly Newsletter

Chaotan

議会だより
まかい
No.109

2022年9月定例会
令和4年11月22日発行

議会HPは
コチラから
Check!



秋号
-Fall-

“ちーたん”を描いたん局

主なCONTENTS

- 令和3年度一般会計決算認定 P2
- 令和3年度主要施策 P3
- 令和4年度北谷町一般会計補正予算 P4
- 条例の改正・随情・同意 P5
- 請負契約・契約の変更・意見書 P6
- 第12代北谷町議会議員 議会構成 P7
- 議決結果費否一覧表 P8,9
- 【一般質問】14人が登壇！町政を問う！ P10-23
- 第12代北谷町議会議員 議長挨拶 裏表紙

北谷区公民館 壁画制作(桑江中学校美術部)

令和3年度 主要施策

放課後児童クラブ公的施設整備事業
1億4,072万5千円



パークゴルフ場整備事業
7,206万3千円



新型コロナウイルスワクチン接種事業
1億7,843万8千円



学校給食センター整備事業(建設)
2,412万1千円 (イメージ)



謝苅中央線改良事業
1億1,048万円



町立博物館整備事業
4,586万4千円 (イメージ)



サンセットビーチ改良事業
2億6,582万1千円



伊礼原遺跡保存整備事業
366万1千円



令和3年度一般会計決算認定

どう使われた? みんなのお金



歳入 188億 778万円
歳出 174億4,503万5千円



1:14:20からスタート

主な歳出

- 民生費** 高齢者福祉や児童福祉、障がい者福祉の運営など
63億4,698万3千円
- 衛生費** 予防接種や健康づくり、環境美化など
12億2,688万1千円
- 土木費** 町道の舗装補修、道路の新設改良、河川の整備など
20億9,511万7千円
- 教育費** 幼稚園や小中学校の教育環境の整備や生涯学習、文化財保護など
20億8,915万3千円

主な歳入

- 町税** 54億5,511万4千円
- 財産収入** 4億5,510万6千円
- 繰入金** 12億2,748万1千円
- 繰越金** 11億2,709万9千円
- 地方交付税** 14億70万3千円
- 国庫支出金** 43億1,805万1千円
- 県支出金** 16億7,017万8千円

令和3年度特別会計・上下水道事業会計決算

国民健康保険
特別会計



歳入 38億4,280万6千円
歳出 36億8,279万9千円

後期高齢者
医療特別会計



歳入 3億9,417万6千円
歳出 3億9,050万円

水道事業会計



収益的収入 9億3,212万3千円
収益的支出 8億1,774万7千円
資本的収入 7,753万1千円
資本的支出 2億9,591万2千円

下水道事業会計



収益的収入 7億9,305万円
収益的支出 7億1,215万2千円
資本的収入 3億5,886万7千円
資本的支出 5億6,101万2千円

水道事業剰余金
処分について



当年度未処分利益剰余金 1億3,438万円



条例の改正

北谷町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

発案者は 議員・委員会 町長 ・住民	条例の 制定・ 改正 廃止
主な内容 育休の取得回数制限の緩和等のための改正	

北谷町税条例等の一部を改正する条例について

発案者は 議員・委員会 町長 ・住民	条例の 制定・ 改正 廃止
主な内容 地方税法等の一部改正に伴う改正	

北谷町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について

発案者は 議員・委員会 町長 ・住民	条例の 制定・ 改正 廃止
主な内容 沖縄振興特別措置法等の一部改正に伴う改正	

北谷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

発案者は 議員・委員会 町長 ・住民	条例の 制定・ 改正 廃止
主な内容 内閣府令の一部改正に伴う改正	

陳情

地元産品奨励及び地元企業優先使用について(要請)
採択
陳情者：北谷町商工会

県産品の優先使用について(要請)
採択
陳情者：公益社団法人沖縄県工業連合会、沖縄県JIS協会、沖縄県酒造組合、沖縄県商工会連合会、沖縄県商工会議所連合会

「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期限延長に関する陳情
採択
陳情者：全駐留軍労働組合沖縄地区本部

地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望
採択
陳情者：公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会、公益社団法人北谷町シルバー人材センター

令和5年度福祉施策及び予算の充実について(要請)
採択
陳情者：沖縄県社会福祉施策・予算対策協議会

同意



北谷町監査委員の任期満了に伴う新たな監査委員の選任

友利 勉(新任)
議会選任

委員の任期満了に伴い、新たに監査委員を選任するため地方自治法第196条第1項の規定により、議会の同意を得る必要がある。起立多数で北谷町議会は同意することに決定した。



令和4年度北谷町一般会計補正予算(第3号)(第4号)(第5号)



(第3号)8月19日 歳入歳出予算総額 193億7,054万4千円

0:03:07からスタート

主な歳出
提案された補正予算額 **2億5,232万5千円**
採択

主な内容

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業……………7,073万6千円の増
- 北谷町プレミアム付デジタル観光商品券事業……………1億5,000万円の新規計上
- 北谷中学校改築事業……………3,158万9千円の増

(第4号)9月29日 歳入歳出予算総額 201億1,383万2千円



0:59:48からスタート

主な歳出
提案された補正予算額 **7億4,328万8千円**
採択

主な内容

- 美浜公共駐車場戦略的活用構想検討業務……………1,386万3千円の新規計上
- 特定駐留軍用地内土地取得事業……………4,603万円の増
- 保育環境改善等事業補助金……………1,450万円の新規計上
- 新型コロナウイルス感染症自宅療養支援事業……………308万4千円の増
- FIBAバスケットボールワールドカップ2023開催地支援事業……………696万8千円の新規計上
- 道路維持補修費……………1,500万円の増
- 小学校維持補修工事……………1,656万5千円の増
- 町立博物館建設工事……………6,320万円の増

(第5号)10月19日 歳入歳出予算総額 203億4,573万円



0:33:55からスタート

主な歳出
提案された補正予算額 **2億3,189万8千円**
採択

主な内容

- 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業……………2億3,189万8千円の新規計上

9月29日 令和4年度北谷町下水道事業会計補正予算(第1号)

謝苅第二中継ポンプ場の場内整備及び宮城中継ポンプ場の設備更新に要する経費等が増となった。

下水道事業収益	814万1千円の増	補正後	7億8,033万円
下水道事業費用	916万1千円の増	補正後	7億8,105万7千円
資本的支出	3,000万円の増	補正後	4億7,082万4千円



令和4年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

補正額……………	2億3,859万円
歳入歳出予算総額……………	40億6,343万9千円



令和4年度北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

補正額……………	330万2千円
歳入歳出予算総額……………	4億709万3千円



条例の改正・陳情・同意

補正予算

第12代北谷町議会議員



後列（左から）喜友名盛充、平田潤一郎、又吉朋和、照屋正治、米須清一郎、宮里廣
 中列（左から）阿波根弘、喜友名朝哲、與儀誠、高安克成、友利勉、新垣千秋、津嘉山えり子
 前列（左から）奥平紋子、仲栄真恵美子、仲地泰夫議長、玉那覇淑子副議長、大浜ヤス子、仲宗根由美

議長

仲地泰夫

副議長

玉那覇淑子

総務財政常任委員会

委員長 米須清一郎
 副委員長 友利勉
 委員 宮里廣
 委員 喜友名盛充
 委員 與儀誠
 委員 阿波根弘

経済工務常任委員会

委員長 喜友名朝哲
 副委員長 高安克成
 委員 平田潤一郎
 委員 照屋正治
 委員 大浜ヤス子
 委員 又吉朋和

文教厚生常任委員会

委員長 新垣千秋
 副委員長 仲栄真恵美子
 委員 仲宗根由美
 委員 津嘉山えり子
 委員 奥平紋子
 委員 玉那覇淑子

議会運営委員会

委員長 與儀誠
 副委員長 友利勉
 委員 米須清一郎
 委員 喜友名朝哲
 委員 新垣千秋
 委員 喜友名盛充

基地対策特別委員会 (令和4年9月28日設置)

委員長 照屋正治
 副委員長 與儀誠
 委員 新垣千秋
 委員 津嘉山えり子
 委員 米須清一郎
 委員 平田潤一郎
 委員 友利勉
 委員 大浜ヤス子
 委員 宮里廣

議会広報調査特別委員会 (令和4年9月28日設置)

委員長 平田潤一郎
 副委員長 新垣千秋
 委員 仲宗根由美
 委員 津嘉山えり子
 委員 米須清一郎
 委員 奥平紋子

議会改革特別委員会 (令和4年9月28日設置)

委員長 高安克成
 副委員長 宮里廣
 委員 仲宗根由美
 委員 新垣千秋
 委員 米須清一郎
 委員 友利勉
 委員 喜友名朝哲
 委員 喜友名盛充
 委員 仲栄真恵美子

倉浜衛生施設組合議会議員

照屋正治
 高安克成

北谷町監査委員 (令和4年10月19日同意)

友利勉

比謝川行政事務組合議会議員

仲地泰夫
 津嘉山えり子
 宮里廣

沖縄県介護保険広域連合議会議員

新垣千秋

中部広域市町村圏事務組合議会議員

仲地泰夫

請負契約・契約の変更



美浜地区電線共同溝整備工事(その2) 請負契約の変更

変更増額：743万6千円
 変更後契約額：8,630万6千円
 住所：北谷町字浜川48番地
 商号：旭建設株式会社
 代表者：代表取締役社長 翁長 淳



令和4年度美浜地区電線共同溝整備工事 請負契約

契約額：5,049万円
 契約期間：議会議決の日～令和5年2月28日
 住所：北谷町字桃原7番地7
 商号：有限会社 栄野比土建
 代表者：代表取締役 栄野比 かおり



北谷中学校校舎解体工事請負契約

契約額：2億1,310万6千円
 契約期間：議会議決の日～令和5年3月24日
 住所：北谷町字浜川48番地
 商号：旭建設株式会社
 代表者：代表取締役社長 翁長 淳



令和4年度サンセットビーチ改良工事請負契約

契約額：1億2,441万円
 契約期間：議会議決の日～令和5年3月15日
 住所：北谷町字浜川48番地
 商号：旭建設株式会社
 代表者：代表取締役社長 翁長 淳



PICK UP!

意見書

全会一致で



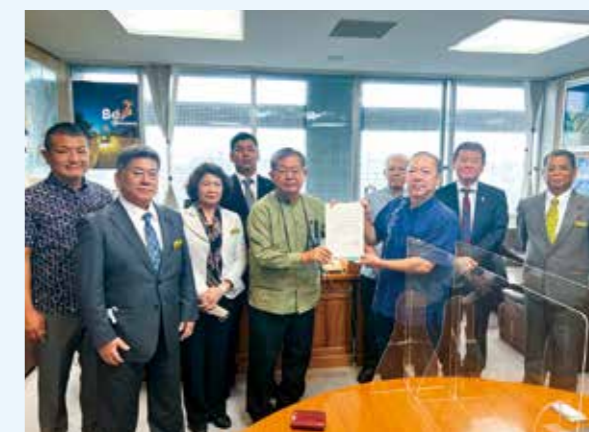
0:02:50からスタート

県道24号線バイパス早期整備に関する意見書

提出者 阿波根弘 / 與儀誠 賛成者 平田潤一郎 / 又吉朋和 / 米須清一郎 / 友利勉

〈提出理由〉 県道24号線バイパス整備の遅れは、本町のまちづくりの推進に大きく影響するものであり、一日も早い整備が望まれる。既に防災拠点地内にニライ消防北谷消防署が整備されている中、県道24号線バイパス整備により、住民の生命及び財産を守る重要な道路となり、地域住民が迅速かつ円滑で安全に移動できる避難道路としての交通機能も向上し、さらには地域の文化・観光資源を活用した地域活性化が図れるものとして期待される。よってこの意見書を提出する。

〈あて先〉 沖縄県知事



11月1日 沖縄県へ意見書を提出し要請を行った。

臨時会・定例会 議決結果賛否一覧表

議案	議決結果	議席																			
		氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
第528回 北谷町議会定例会 (令和4年9月28日「水」～10月19日「水」)																					
令和3年度北谷町下水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
専決処分の報告について (自転車転倒事故に関する和解及び損害賠償の額の決定について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
PICK UP! 県道24号線バイパス早期整備に関する意見書 P6	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度北谷町一般会計補正予算(第5号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度サンセットビーチ改良工事請負契約について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
PICK UP! 監査委員の選任について P5	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議
地元産品奨励及び地元企業優先使用について (要請)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
県産品の優先使用について (要請)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期限延長に関する陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期限延長に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和5年度福祉施策及び予算の充実について (要請)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

閉会中の継続審査及び継続調査・議員派遣の件

継続調査	議会運営委員会、総務財政常任委員会、経済工務常任委員会、文教厚生常任委員会
議員派遣の件	沖縄県町村議会議長会主催「町村議会広報研修会」 令和4年11月16日(水) 沖縄県町村議会議長会主催「町村議会常任委員長・副委員長実務研修会」 令和4年11月28日(月)

議案賛成者は(○)とし、反対者は(×)とします。退席の意思を表明した退席者は(退)、公務の欠席者は(公)、議場に不在は(一)、疾病の欠席者は(病)、配偶者の出産補助の欠席者は(配)、出産のための欠席者は(産)、所用の欠席者は(欠)としています。法律により、採決に加わらない議案については(除)としています。議長は(議)としています。議長に事故等がある場合は、副議長が議長の職務を行う。副議長は(副)としています。
議長の場合、過半数議決については、議決に加わる権利(表決権)はなく、可否同数の場合に決定する権利(裁決権)があります。特別多数決で法定されたものは議長にも表決権があります。

10ページからは

議員が聞いた！
今とこれから

一般質問

町の様々な課題等について、議員が提言も含めて町に考えを聞く「一般質問」。各議員それぞれの切り口で町政を問います。ぜひ議場で傍聴してみたいかがでしょうか。

9月定例会では
19人中14人が
登壇しました



議案	議決結果	議席																			
		氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
第527回 北谷町議会臨時会 (令和4年8月19日「金」)																					
専決処分の報告について (北谷町パークゴルフ場整備工事請負契約の変更について)	承認	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度北谷町一般会計補正予算(第3号)について	原案可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
美浜地区電線共同溝整備工事(その2)請負契約の変更について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

議案	議決結果	議席																			
		氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
第528回 北谷町議会定例会 (令和4年9月28日「水」～10月19日「水」)																					
北谷町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町税条例等の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度北谷町一般会計補正予算(第4号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度北谷町下水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度美浜地区電線共同溝整備工事請負契約について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷中学校校舎解体工事請負契約について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
公共下水道の逆流による汚損事故に関する損害賠償の額を定めることについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
人権擁護委員候補者の推薦について	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
人権擁護委員候補者の推薦について	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和3年度北谷町一般会計歳入歳出決算認定について P1,2	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和3年度北谷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について P1	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和3年度北谷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について P1	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和3年度北谷町下水道事業会計決算認定について P1	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和3年度北谷町水道事業剰余金処分について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議



きゆな ちょうけい 喜友名 朝哲 議員

詳しくは動画をCheck

Q 若年層の転出が人口減少に影響しているのでは

A 男女ともに10代から20代の転出が多い。進学や就職等の理由で転出していると考え



好適環境水を利用し養殖されたマス（農林水産省ホームページより）

好適環境水を利用し養殖されたマス（農林水産省ホームページより）

北谷町の人口、人材育成を問う
好適環境水を利用した養殖産業の誘致を提言してきたが現状は
北谷漁協と、整備に係る財源及び整備手法、事業の実施主体、採算性等を検討。

西海岸改良事業は
北谷町のシンボルである観覧車を取り壊された。今後のシンボルは
有形・無形に関わらない新たなシンボルを民間活力の活用を図り創出。西海岸地域の事業者と意見交換を行い事業提案を促している。

砂辺地域の路上駐車対策を提起してきたが現状は
砂辺海岸から砂辺馬場公園までの周辺一帯の路上は、海岸利用者の車両が隙間も無いほど縦列駐車され、道路の安全性、環境性が低下。対策として、注意喚起を促すビラを配布。今後は県が管理している通称ゼロ番地を利用し、駐



迷惑駐車への早期対策を！

危険箇所を調査し、防災・防犯の視点で監視カメラの設置は
平成29年度に、国の補助金で計75台の防犯カメラを公園施設や公共施設及び宮城海岸付近に設置。安全・安心に当該施設を利用できる環境整備に努めている。

観光産業事業
北谷グスクに道の駅と観光関連施設の複合施設が建設できないか
令和3年に国史跡の指定を受けた。指定地においては、文化財保護法に基づきトイレ、東屋等以外の施設建設はできない。



しんがき ちあき 新垣 千秋 議員

詳しくは動画をCheck

Q 土地利用規制法について国から通知等はあったか

A 地方公共団体の業務に関する事項等の通知あり



北谷町の水は安全なのか？

認可保育所及び認可外保育所への支援事業を伺う
認可保育所への支援事業については年休取得支援事業、休憩取得支援事業、正規雇用促進事業、保育士宿舍借上事業、保育補助者雇用強

子育てについて
認可保育所及び認可外保育所への支援事業を伺う
認可保育所への支援事業は内科検診及び歯科検診、尿・ぎょう虫検査、調理職員への検便、職員の健康診断、給食費、損害賠償保険料、研修等に係る費用の一部を補助。

ジェンダー平等の実現と性多様性の尊重について、本町の見解と取組は
社会のあらゆる分野において、誰もが地域で生きやすい社会の実現を目指し、多様性の理解やジェンダーの視点に立った人権意識の向上と人権

PFASについて
3配水池系統の水質調査は
桃原配水池系統、謝苜配水池系統及び上勢頭配水池系統の3か所の配水池系統の給水栓において測定を実施。6月の調査結果は、PFOS及びPFOAの合算値は暫定目標値50ng/Lに対し、3配水池系統共2ng/L未満。町のホームページでも掲載。

県道24号線の道路陥没は
町道ナポリ線近くで道路陥没があったが現状と今後の対応は
沖縄県中部土木事務所に確認したところ、8月30日に現地確認を行い、道路側溝からの漏水による空洞を確認。その日のうちに復旧工事を行ったとのこと。県によると沈下の根本的な原因の改善にはいたっており、引き続き現地の状況を注視しながら対応とのこと。

幼稚園、小学校等における保護者からの要望や相談の内容は
幼稚園は水道水の安全性や、友達関係について等。小学校は、マスク着用の是非、不登校の相談、正門以外の門を開けてほしい、勉強以外でのタブレット使用等がある。

5 ジェンダー平等を実現しよう
他に、次の質問をしました。
●公園施設整備について
●高齢者福祉について
誰もが大切にされる北谷町へ
教育や学習啓発に努める。

一般質問

一般質問



おおほま やすこ 大浜ヤス子 議員

Q 学校給食費全額無償化の予定は

A 財政状況等を検証しながら実現できるよう検討中



詳しくは動画をCheck

問 学校給食センター整備事業の現状及び供用開始の時期は

答 沖縄県建築審査会へ向け、沖縄県建築指導課と調整中。供用開始の時期は、令和6年の小中学校の夏休み明けを予定。

問 保育士確保事業の取組は

答 国・県の補助事業を積極的に活用。町の単独補助事業として、特別支援保育を必要と

子育て支援について

問 学校給食費の全額無償の対象者と予算の見込み額は

答 令和4年度で試算すると、対象となる児童生徒数は就学援助等対象者以外の約2千400人。現在実施している一部無償化事業の約5千万円のほか約6千万円の予算が必要。

問 高校卒業まで拡充した子ども医療費の対象者数と予算額は

答 対象は1千13人。拡充に係る予算見込み額は約2千万円。



働き方改革について

問 教員の病気休職者及び精神疾患休職者の現状及び職場復帰の現状は

答 10月11日現在、小学校の病気休職者及び休職者は7人（その内精神疾患は6人）中学校の病気休職者は2人（その内精神疾患は1人）職場復帰なし。

問 職員の病気休職者及び長期休職者の現状、職場復帰の現状は



安全・安心なまちづくりを

問 白比川整備計画について

答 改修工事の現状は国道58号から上流部において返還跡地側の護岸約150m、町道白比川線側の護岸約100m、中流部では調整池の整備済み。今年度は返還跡地側の整備済み護岸から上流部に約50mの護岸整備工事を発注済み。

問 区画整理事業の詳細は

答 沖縄防衛局による支障除去作業中。地権者による組合施行で区画整理事業の認可に向けて発起人会が立ち上げられたところ。

問 大雨時の氾濫の解消は

答 事業完了後には、氾濫は改善。事業が完了するまでの期間は河川の状況をみながら、堆積土砂や樹木・雑草等の除去を検討すると沖縄県に確認。

- 北谷中学校校舎改築事業について
- 町民の健康づくりについて



とめす せいいちろう 米須清一郎 議員

Q こども家庭センター設置についての取組は

A 母子保健と児童福祉の組織体制について、検討している



詳しくは動画をCheck

子育て支援の拡充について

問 国は令和4年度から3年間をヤングケアラー対策の集中期間としている。本町の取組は

答 県において児童生徒を対象に実態調査が行われており、その結果を活かし、支援体制の再構築を検討。把握の困難さもあり、ひとつひとつ丁寧に取り組むことが有効と認識。

問 観光関連事業者の支援について

答 デジタル商品券について、実施時期、対象者等内容は事業内容は、プレミアム率30%。購入対象者は町内の協力宿泊施設の宿泊者。販売期間は令和4年12月1日から令和5年2月28日まで。利用期間は令和4年12月1日から令和5年3月7日までを予定。協力宿泊施設から宿泊者に対しQRコード付購入引換券を配布。宿泊者はQRコードからデジタル観光商品券を購入し、



デジタル観光商品券の活用に期待!

町内加盟店での使用予定。

問 観光協会等の関連機関との連携は

答 町内事業者への周知、情報発信等について観光協会、商工会など関係団体とも連携・協力しながら町内への観光誘客及び消費喚起に取り組む。

問 FIBAバスケットボールワールドカップ開催に関連した自主事業について

答 県や国等と連携し、児童生徒・若者の育成、スポーツ振興、交流活性化につなげる事業ができないか



新たな魅力ある返礼品を開発できないか

問 当該事業への参画を通して、スポーツを通じた本町の発展、本町への観光誘客を図っていききたい。

答 北谷町ふるさと応援寄付金及び充当事業について

問 直近3年の件数と金額の実績は

答 令和元年度512件、3千41万5千円。令和2年度431件、2千73万6千1千円。令和3年度503件、5千18万2千6千円。

問 返礼品の種類と主な内容は

答 返礼品数は令和元年度36件、令和2年度68件、令和3年度94件。主な返礼品は、町内ホテル宿泊券、旅行割引券、泡盛及び沖縄そば等。

問 新たな開発も含め魅力ある返礼品を増やすことが、本町の産業を強くし寄附金の増加につながる。町の考え及び取組は

答 委託業者と連携し着実に返礼品の数を増やしてきた。事業者が開発・販売している商品等の販路拡大にも寄与するもので、積極的に有効活用して頂くことで産業強化につながる。

他に、次の質問をしました。

● 米軍基地（返還予定地）の返還促進と有効利用について



たまたま 玉那覇 淑子 議員

詳しくは動画をCheck

Q PFAS汚染に係る米軍基地内の土壌調査や水質調査、周辺地域の調査、健康調査の取組は

A 引き続き関係団体等と連携し要請していく



住民による健康調査

有機フッ素化合物 PFAS汚染から命の水を守る取組は

問 基地内を流れる河川からの取水を止め、安全なダム水の

供給を希望するが取組と所見は
答 嘉手納井戸群からの取水停止を行うとともに、北部のダム水源からの送水量の増加等による水量の確保等について

一般質問



あはこん ひろし 阿波根 弘 議員

詳しくは動画をCheck

Q エイサーフェスティバルの参加団体が減少しているが、所見は

A 次世代を担う青年の育成と地域活性化を念頭に、青年会の活性化に向けた支援ができるよう努める

文化振興、町青年連合会エイサーフェスティバルについて

問 参加団体、参加人数、運営費、運営スタッフ、出店・キッチンカー等からの収入、町からの支援額は

答 参加団体は8団体。参加人数は約500人、来場者は約6千人。運営費は約237万8千円、運営スタッフは約80人。出店業者は6店舗、キッチンカー等からの出店料として16万円の収入。北谷町青年連合会補助事業における当イベントへの補助額は85万円。

問 コロナ対策はどのように行ったか

答 ①入場ゲートでのマスク着用、②検温、③手指消毒、④リストバンド装着、⑤会場内の酒類販売及び持ち込み禁止の周知。想定以上の観客が来場し、リストバンドが不足。入退場ゲートでの検温・手指消毒が行われたか把握しづらかったこと、会場内での密集が避けられなかったことが課題。

一般質問

問 北谷町エイサーの保存及び伝承に関する条例を制定し、次の世代へ永く伝承することが責務と考えるが所見は
答 エイサーをはじめとする文化の保存、継承について、意見交換を行いながら気運を高めることが大事。また、町立博物館が歴史や文化の保存、継承に貢献できる施設として活用できる。



北谷エイサーの伝承を!

県道24号線バイパスを問う

問 県側、防衛局側及び米軍側の主張は

問 北谷町側の用地取得の進捗は
答 全数225筆のうち127筆取得済み。

問 3者に対するの要請行動等の取組は
答 測量や土質調査を目的としたキャンプ桑江への立入り許可について、沖縄防衛局、防衛省、外務省、米軍へ要請。早期整備のため引き続き取り組む。

問 測量や土質調査のための立

県道24号線バイパス 位置図



県道24号線バイパスの早期整備を求む!

問 県中部土木事務所としては「測量や土質調査を目的としたキャンプ桑江への立入り許可を得るため、沖縄防衛局を通して米軍と協議を進めている」とのこと。また、沖縄防衛局及び米軍から「県より相談があれば調整を行う」との回答を得ている。

入りの見通しは
答 県中部土木事務所は「早期に立入り調査ができるよう書類作成及び調整に取り組む」とのこと。また沖縄防衛局は「立入りの判断は米軍であり、県側が立入りに関する書類を米軍側に提出することが必要」としている。

児童生徒の生活習慣病予防検診導入について

問 学校保健法における第一次予防を目的とした健康教育に加え、生活習慣病予防検診を導入できないか
答 本町の児童生徒を全国と比較すると肥満傾向が高い状況にある。児童生徒に対する生活習慣病健診は、有効な手段の一つであるが、導入自治体の状況や成果等について情報収集・調査研究を行ったうえで

申し入れている。引き続き県企業局に対し、さらなる濃度の低減について今後も働きかけていく。
問 北部ダムから北谷浄水場へ繋ぐ導水管の敷設工事の進捗状況は
答 北部ダムから北谷浄水場へ繋ぐ導水管は、西系列導水管と東系列導水管の2本の導水管がある。東系列導水路における導水路トンネルの工事の進捗は、令和3年度末時点において、トンネル総延長約27kmのうち2・3kmが実施済み。



生活習慣病予防のための学校検診を望む

他に、次の質問をしました。
● 中高校生の通学バス賃無料化について

で検討。



Q 火葬場の整備について伺う



A 読谷村から「よみたん斎苑」の使用に関する協定締結の提案を受け、平成28年10月1日から本町、読谷村及び嘉手納町の2町1村による供用を開始



町民の火葬需要に応えるには（読谷村ホームページより）

問 家族の方がお亡くなりになると、多くの申請・届出手続きが必要になる。遺族の負担を軽減できるよう、手続きを支援する専用窓口として「おこやみコーナー」が設置できないか
答 住民課窓口死亡届の提出があった場合は、死

おこやみコーナー設置について

問 家族の方がお亡くなりになると、多くの申請・届出手続きが必要になる。遺族の負担を軽減できるよう、手続きを支援する専用窓口として「おこやみコーナー」が設置できないか
答 住民課窓口死亡届の提出があった場合は、死

減 遺体安置料の負担軽減
問 新型コロナウイルス感染症に亡くなる人が急増し、火葬待ち時間が長引いており、遺族にとって一日数万円の遺体安置料が経済的負担になっている。町民の負担を減らすことができないか伺う
答 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、沖縄県より本年8月に県内火葬場に対して感染後に亡くなられた方の受入

枠を増やすよう通知されている。本町が共同利用している「よみたん斎苑」では、新型コロナウイルス感染症後に亡くなられた方の受け入れを行っており、火葬場の稼働がひっ迫している状況になく、基本的には利用者の希望通りに火葬が実施できる状況。国民健康保険及び後期高齢者医療保険の加入者が亡くなった際には葬祭費の支給を行っていること、及び、町民が「よみたん斎苑」を利用する際には、他の村域外よりも低い使用料を設定するなど葬祭に係る町民の負担軽減を図っている。

子どもの貧困対策を問う

問 子どもの貧困の現状、取組について、また、ひとり親家庭自立支援の早期対応について伺う
答 県に先がけて平成30年度より、子どもの医療費の支払いが医療機関の窓口で無料となる現物給付方式を導入しており、貧困を理由とした受診控えの対策に取り組んでいる。本年10月1日診療分からは、子ども医療費助成金の対象年齢を18歳（高校生世代）まで拡大。そのため、今後は貧困



全ての子どもたちが安心して成長できる北谷町へ！

他に、次の質問をしました。
● 高齢者福祉政策について
● 県外保育士誘致について

Q 町内の全ての保育所にウォーターサーバーを設置することは可能か



A 現時点でのウォーターサーバーの設置は困難



PFASの含まれない、安全な水の供給を求め！

問 子どもたちの健康や命を守るため、町内全ての保育所にウォーターサーバーを設置することは可能か
答 水道水は、国内法で定められた水質基

礎を踏まえながらも情報収集に努めるとともに、必要な対策を実施していきたい。

有機フッ素化合物（PFAS）の水質汚染について問う
問 米国環境保護庁（EPA）は本年6月、PFASについて新しい生涯飲料水健康勧告値を公表した。これは、旧勧告値の約3000倍の厳しさである。この最新の基準に従い、現在本町で検出されていない、現在本町で検出されていない

るPFOS及びPFOAの値の危険性を町民へ周知すべきだと考えるが所見は
答 この公表を重く受け止め、県をはじめ各関係機関に問い合わせや情報収集に努めてきた。県企業局の情報によれば公表内容の詳細や背景、勧告値を引き下げた際の分析方法や浄化処理方法等について未だ明らかになっていないこと。引き続き県をはじめ国の動向も踏まえながらも情報収集に努めるとともに、必要な対策を実施していきたい。



より安心して利用できる施設へ！（現在の北前屋外運動場）

準に基づき供給。PFOS及びPFOAについても、国が設定した目標値をクリアしていることから、水道事業者として現時点での設置は困難であると考えている。
問 PFAS汚染の実態を知らず自衛措置がとれていない町民もいるのではないかと。広報ちやたんや公式LINEなどを使って、定期的にPFAS汚染の最新情報を提供するとは可能か

北前区内の環境改善について
問 去る1月24日、北前区自治会が「北前屋外運動場照明設備の早期改修について」の要望書を提出。その後の進捗状況は
答 経年劣化により投光器等の落下事故の危険があることから、去る8月に撤去を行った。今後は、地域住民の皆さんを始め、町民が安心して利用できるよう計画的に整備を進めていく。



Q 新たな北谷のシンボルは

A 関係部署等から提案があれば、連携して取り組む



詳しくは動画をCheck



観覧車に代わる新たなシンボルが望まれる

米軍施設、キャンプ瑞慶覧のロウワー・プラザ住宅地区とインダストリアル・コリドー地区な

3月24日までの間、現地にて作業を行うとのこと。信号機の作動予定日については、制御盤に使用する半導体の供給不足の影響を受け、制御盤の調達に遅れが生じているため、作動予定日は確定していないとのこと。

待ち望まれた信号の設置がいよいよ実現する!



待ち望まれた信号の設置がいよいよ実現する!

Q 投票所までCバスを循環させるコースを設置できないか

A デマンド運行と循環バスを併用することは現時点では考えていない



詳しくは動画をCheck



Cバスの新たな活用方法はないか

票所へ回るコースの設定ができないかについて、Cバスは、デマンド運行として沖縄総合事務局の許可を得て運行しており、運行方法の変更には、地域公共交通会議から理解を得たうえで、沖縄総合事務局へ運行方法の変更申請を行い、許可を得る必要がある。選挙の投票率を上げることは、大変重要であると考え、運行方法の変更は相当程度の期間を要すること、バス利用者に対しては混乱を招

環境衛生に関する問題は、北谷地域振興センターの草刈り作業が追い付かないのか、予算の関係で草刈りの回数が増えているのかについて、今年度は例年に比べ、高木剪定や枯れた樹木の撤去が増加し



町内の環境を整備しよう!

他に、次の質問をしました。●保健衛生について ●学校の学習環境について

公職選挙法について

Cバスによる投票所への運行などの予約はあったか。その件数は。予約制ではなく循環で投票所へ回るコースは設置できないか

令和4年9月11日に行われた沖縄県知事選挙及び北谷町議会議員選挙当日における投票所付近の降車について

は、第2投票所「上勢区公民館」付近の乗降所として「上勢頭入口」1件、「北上中央病院」1件、第5投票所「美浜区公民館」付近の乗降所として「美浜区公民館前」2件、第6投票所「浜川幼稚園」付近の乗降所として「浜川小学校前」1件の計5件となっており、投票を目的とした利用であったかどうかについては把握していない。また、投票所へ回るコースの設定ができないかについて、Cバスは、デマンド運行として沖縄総合事務局の許可を得て運行しており、運行方法の変更には、地域公共交通会議から理解を得たうえで、沖縄総合事務局へ運行方法の変更申請を行い、許可を得る必要がある。選挙の投票率を上げることは、大変重要であると考え、運行方法の変更は相当程度の期間を要すること、バス利用者に対しては混乱を招

く恐れがあると考えられることから、デマンド運行と循環バスを併用することは考えていない。

ていることや、大雨などの天候の影響により低木剪定や草刈り作業に遅れが生じているとの回答。

振興センターの、職員の動向等の把握は難しいとは思いますが、事業を任せている以上その進捗に関わる動向等を把握すべきではないか

北谷地域振興センターの事業の進捗には、毎月提出される業務報告書で確認。職員確保等の状況は、ある程度情報が寄せられているので、職員募集の広報等、本町としてできる範囲で協力している。

今後の産業振興を問う

アメリカンビレッジ入り口の沈砂池、海側に向かう水路の壁面に噴水を設置して夜間は照明で魅力的な空間にすることは可能か

沈砂池は、排水路上流部から雨水排水とともに流れてくる土砂等について、海への流出を抑える沈殿スペースで、土砂等を堆積させる目的で設けられた施設。当該沈砂池及び排水路への噴水や照明等の

道路行政について

設置に関し、各施設の機能を損なわないもの・維持管理上、支障のないものでなければならぬ。今後、関係部署等からそのような提案があれば、連携して取り組んでいく。

東洋飯店前交差点の信号機設置の具体的な工事スケジュール、信号機の作動予定日は

らびにキャンプ桑江（キャンプレスター）の具体的返還スケジュールを伺う。また、工事がストップされている県道24号線バイパス工事の対応状況を伺う。併せて国道58号の拡幅工事の今後の取組スケジュール等を伺う

キャンプ瑞慶覧ロウワー・プラザ住宅地区とインダストリアル・コリドー地区の両施設の返還時期は、2024年度又はその後。キャンプ桑江（キャンプレスター）の返還時期は2025年度又はその後。各施設・区域の返還については、返還条件を全てクリアすることが大前提。沖縄防衛局としては、日米間で返還条件達成のための作業を進めており、現時点で具体的な返還時期について答えることは困難。いずれにしても、統合計画を着実に実施し、嘉手納以南の土地の返還を進めていきたいとの事。また、県道24号線バイパス事業

は、事業を実施している沖縄県中部土木事務所より、測量や土質調査を目的としたキャンプ桑江への立ち入り許可を得るため、沖縄防衛局を通して米軍協議を進めているとの回答。国道58号拡幅事業は南部国道事務所より、現在は謝莉交差点那覇向け沿線の土地評価、建物個別調査を行い、当面の間は、現米軍用地以外の民有地部分での物件補償、用地取得業務が行われるとのこと。



Q 若者が安心して定住促進していくには

A 安心して子育てができる住環境づくりに取組、定住促進につなげる



詳しくは動画をCheck



排水路の環境整備を!

問 町営住宅の新規建設に代わる住宅政策は

答 子育て関

問 若年世帯が常住し続けるための取組は

答 赤ちゃん応援給付金、給食費の負担軽減、高校生世代までの医療費無償化を実施。今後は給食費の無償化、子育て世帯への支援等を検討中。



水道水の安全性も発信する必要があるのでは

問 排水路の本数は

答 排水路については、下流に向かうにしたがい、各枝線からの合流を繰り返して、一つのまとまりとなるため本数ではない。

問 新川排水路に自生する樹木、雑草、岩や土砂を除去する

答 排水路の環境整備を

問 排水路の本数は

答 排水路については、下流に向かうにしたがい、各枝線からの合流を繰り返して、一つのまとまりとなるため本数ではない。

問 新川排水路に自生する樹木、雑草、岩や土砂を除去する

答 排水路の環境整備を

問 町営住宅の新規建設に代わる住宅政策は

答 子育て関

問 若年世帯が常住し続けるための取組は

答 赤ちゃん応援給付金、給食費の負担軽減、高校生世代までの医療費無償化を実施。今後は給食費の無償化、子育て世帯への支援等を検討中。

問 町営住宅の新規建設に代わる住宅政策は

答 子育て関

問 若年世帯が常住し続けるための取組は

答 赤ちゃん応援給付金、給食費の負担軽減、高校生世代までの医療費無償化を実施。今後は給食費の無償化、子育て世帯への支援等を検討中。

Q 伊礼原遺跡 敷地内の湧水の活用は

A 癒しの場、子どもたちの遊び場として活用



詳しくは動画をCheck



子どもたちが、安心・安全に楽しみ、自然と触れ合える水場づくりを（伊礼原遺跡内ウーチヌカー）

問 伊礼原遺跡内にある湧水を活用する計画は

答 ウーチヌカーから流れ出す水場は、癒やしの場、子どもたちの遊び場として活用して

問 博物館内にプラネタリウム建設の予定は

答 当初計画からコンセプトや施設機能等を継承しており、大きな計画の変更は無い。

問 伊礼原遺跡内にある湧水を活用する計画は

答 ウーチヌカーから流れ出す水場は、癒やしの場、子どもたちの遊び場として活用して

問 博物館内にプラネタリウム建設の予定は

答 当初計画からコンセプトや施設機能等を継承しており、大きな計画の変更は無い。

問 伊礼原遺跡内にある湧水を活用する計画は

答 ウーチヌカーから流れ出す水場は、癒やしの場、子どもたちの遊び場として活用して

問 博物館内にプラネタリウム建設の予定は

答 当初計画からコンセプトや施設機能等を継承しており、大きな計画の変更は無い。

問 伊礼原遺跡内にある湧水を活用する計画は

答 ウーチヌカーから流れ出す水場は、癒やしの場、子どもたちの遊び場として活用して

問 博物館内にプラネタリウム建設の予定は

答 当初計画からコンセプトや施設機能等を継承しており、大きな計画の変更は無い。



路上駐車が多く、臨時的な駐車場確保が望まれる

問 伊礼原遺跡内にある湧水を活用する計画は

答 ウーチヌカーから流れ出す水場は、癒やしの場、子どもたちの遊び場として活用して

問 博物館内にプラネタリウム建設の予定は

答 当初計画からコンセプトや施設機能等を継承しており、大きな計画の変更は無い。

問 伊礼原遺跡内にある湧水を活用する計画は

答 ウーチヌカーから流れ出す水場は、癒やしの場、子どもたちの遊び場として活用して

問 博物館内にプラネタリウム建設の予定は

答 当初計画からコンセプトや施設機能等を継承しており、大きな計画の変更は無い。

一般質問

一般質問



第12代 北谷町議会議長
仲地 泰夫

季秋の候、町民の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素から本町議会に対し、御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、去る9月11日に執行されました町議会議員選挙に伴い、同月28日には初議会が行われ、第12代の議会構成の全役職が決定致しました。私は議員皆様の御推挙により議長に就任させていただきましたが、謹んで御報告させていただきます。議員生活20年になりますが、誠に身に余る光栄であり、心より感謝を申し上げますと共に、その職務の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。地方自治体を取り巻く状況は大きく変化し、地方分権の進展に伴い議会の役割・責務が今まで以上に求められていると考えます。議会は行政に対する監視機能をしっかりと果たすこととはもちろん、住民の多様な意見を地域課題として町民全体の福祉の向上とコロナ対策・防災対策や町政発展のための政策につなげていくことも重要であると考えます。議長として、議会の公正かつ円滑な運営と町政の推進に努めてまいります。

町民の皆様の温かい御指導並びに御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、議長就任の挨拶といたします。



議会だよりは
私たちが制作します。
議会広報調査特別委員会

津嘉山えり子

仲宗根由美

新垣千秋

平田潤一郎

奥平紋子

米須清一郎

令和4年12月定例会に傍聴に行こう!!

令和4年12月13日(火)から開催予定

インターネットで町議会を知ろう!!
議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

本会議を行う議場では、手話通訳及び補聴装置を御利用になれます。

- 手話通訳は、傍聴予定日の7日前までに議会事務局へお申し込みください。
- 補聴装置は、傍聴受付の際にお申し出ください。議場は役場の4階です!

北谷町議会

検索



あなたも町議会を
傍聴してみませんか?



編集後記

北谷町民の皆さまこんにちは。9月に議員選挙が行われ、新たな議会構成となりました。今期、議会広報調査特別委員会の委員長になりました平田潤一郎です。『分かりやすい』『見やすい』議会だよりを作成し、多くの世代の方が町政に興味を持っていただく事を委員一同目指して取り組めますので、宜しくお願ひします。

また、役場4階にある議場で議会を傍聴することが出来ます! 次回の議会は12月13日~12月22日を予定しています。普段議員の仕事にイメージが湧かないという意見も耳にしますので、是非ご家族、ご友人お誘いの上傍聴に来てみてはいかがでしょうか。

議会広報調査特別委員会

委員長 平田潤一郎

ご意見・ご感想、又はお問い合わせ

北谷町議会事務局 ☎(098) 936-3382

FAX (098) 936-9712



この印刷物は個人所有の財産であり、複製・転載を禁じます。

発行責任者 北谷町議会議長 仲地泰夫

編集 議会広報調査特別委員会

印刷 株式会社 東洋企画印刷

この冊子は、12700部

〒904-0192 沖縄県中頭郡北谷町桑江一丁目1番1号

TEL (098) 936-3382 FAX (098) 936-9712

HPアドレス: <https://www.chatatan.jp/chogikai/>

印刷1部当たり

約82円です。